

⑤ 地域医療に貢献する薬局の体制確保に係る調剤基本料等の見直し

第１ 基本的な考え方

地域の医薬品供給拠点としての役割を担い、地域医療に貢献する薬局の整備を進めていくこと、職員の賃上げを実施すること等の観点から、夜間・休日対応を含めた、薬局における体制に係る調剤基本料等の評価を見直す。

第２ 具体的な内容

1. 地域の医薬品供給拠点としての役割を担い、地域医療に貢献する薬局の整備を進めていくこと、職員の賃上げを実施すること等の観点から、調剤基本料の評価を見直す。
2. 薬局の地域におけるかかりつけ機能を適切に評価する観点から、薬局の体制に係る評価体系の在り方を見直し、地域支援体制加算の要件を強化する。
3. 連携強化加算について、改正感染症法の第二種協定指定医療機関の指定要件を踏まえて要件及び評価を見直すとともに、当該加算の地域支援体制加算の届出にかかる要件については求めないこととする。
4. オンライン資格確認により取得した診療情報・薬剤情報を実際に診療に活用可能な体制を整備し、また、電子処方箋及び電子カルテ情報共有サービスを導入し、質の高い医療を提供するため医療DXに対応する体制を確保している場合の評価を新設する。

改 定 案		現 行		
【調剤基本料】		【調剤基本料】		
1	調剤基本料 1	45点	1 調剤基本料 1	42点
2	調剤基本料 2	29点	2 調剤基本料 2	26点
3	調剤基本料 3		3 調剤基本料 3	
	イ	24点	イ	21点
	ロ	19点	ロ	16点
	ハ	35点	ハ	32点
4	特別調剤基本料 A	5点	(新設)	

<p>[算定要件]</p> <p>注 1 (略)</p> <p>2 別に厚生労働大臣が定める保険薬局においては、注 1 本文の規定にかかわらず、<u>特別調剤基本料 B</u>として、処方箋の受付 1 回につき <u>3 点</u>を算定する。</p> <p>3・4 (略)</p> <p>5 (略)</p> <p>※ 地域支援体制加算については「Ⅲ－8－②」を参照のこと。</p> <p>6 (略)</p> <p>※ 連携強化加算については「Ⅱ－6－⑥」を参照のこと。</p> <p>7～11 (略)</p> <p>12 (略)</p> <p>※ 在宅薬学総合体制加算については「Ⅱ－8－⑳」を参照のこと。</p> <p>13 (略)</p> <p>※ 医療DX推進体制整備加算については「Ⅱ－1－①」を参照のこと。</p>	<p>[算定要件]</p> <p>注 1 (略)</p> <p>2 別に厚生労働大臣が定める保険薬局においては、注 1 本文の規定にかかわらず、<u>特別調剤基本料</u>として、処方箋の受付 1 回につき <u>7 点</u>を算定する。</p> <p>3・4 (略)</p> <p>5 (略)</p> <p>※ 地域支援体制加算については「Ⅲ－8－②」を参照のこと。</p> <p>6 (略)</p> <p>※ 連携強化加算については「Ⅱ－6－⑥」を参照のこと。</p> <p>7～11 (略)</p> <p>(新設)</p> <p>(新設)</p>
---	---

5. 閉局時間のうち休日及び深夜における薬局での対応について、コロナ禍における自治体からの要請を受けて対応した実態も踏まえ、薬局の休日・深夜の業務に係る評価の明確化を行う。
「Ⅲ－8－③」を参照のこと。

※ 特別調剤基本料の評価の見直しについては、「Ⅲ－8－④」を参照のこと。